

科目区分	専門教育科目	科目名	保育・教職実践演習		科目コード	18Y790	担当者	本村 弥寿子、船勢 肇			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	複数			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		選択			
						免許・資格要件		幼稚園教諭必修、保育士必修			
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
保育に関する知識や技能の更なる修得と向上を目指して、保育現場での実習を振り返り、意見交換やグループ活動などを行う。						1. 「 <b>尽心</b> 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 <b>創造</b> 」 高度な知性と創造力		3. 「 <b>実践</b> 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表思考・創造断力	⑤ 実行体性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	保育者と子ども・保護者とのかかわりの重要性を理解し、述べるができる。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
2.	様々な分野の保育技術を高める。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
3.	より良い指導計画や記録の書き方を理解することができる。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
4.	自分の目指す保育者像を描き、意見を述べるができる。					◎	◎	◎	◎	◎	◎
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（40%） 提出物（30%） 実技試験（30%）					
幼児教育学科教員がオムニバスで授業を行う。 講義やグループ学習、実技など、授業内容に応じた授業方法を取る。											
準備学修						課題等への対応					
学外実習の振り返りを行い、実習施設で指導を受けたことを踏まえて、自分の課題を明らかにしておく（毎週60分）。						それぞれ担当教員が課題を確認する。					
授業計画											
第1回	オリエンテーション、学外実習に対する自己評価										
第2回	自分の保育観（保育者・教師としての使命・仕事への責任・子どもへの愛情など）に気付く										
第3回	保育者と子どもの関わりを考える										
第4回	保育者と保護者の関わりを考える										
第5回	指導計画案を振り返り、子どもの発達を踏まえた指導計画の立て方、クラス運営について確認するⅠ										
第6回	指導計画案を振り返り、子どもの発達を踏まえた指導計画の立て方、クラス運営について確認するⅡ										
第7回	からだ遊びを計画する										
第8回	からだ遊びを計画する										
第9回	弾き歌いと手遊びの技能を高める										
第10回	音楽遊びを実践する										
第11回	子どもの表現活動について確認する										
第12回	子どもの表現活動を実践する										
第13回	乳幼児の保健・衛生について確認する										
第14回	現代につながる保育理念と思想－倉橋惣三の保育思想を学ぶ										
第15回	保育者としての使命感や責任感、子どもへの愛情などについて確認し、自分の目指す保育者像を描く										
試験	定期試験を実施しない										
教科書	オムニバス形式による授業であるため規定した物はない。				受講生へのメッセージ	保育者になるための最終チェックをする授業です。これまで学んだことを振り返りながら、意欲的に取り組みましょう。					
参考書等	学修内容に応じて教員がその都度準備する。										